

島根県立大学
地域政策学部 地域政策学科
経済経営・デジタルマネジメントコース

令和8年度（2026年度）
学校推薦型選抜（一般推薦）

総合問題

【解答時間 90分】

以下の1から8をよく読んで指示に従うようにしてください。指示に従わない場合は、不正行為と見なしますので、注意してください。

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。許可なく問題冊子を開いた場合は、不正行為と見なします。
2. 解答時間は90分です。
3. 試験問題は、1ページから6ページにあります。解答開始の合図があった後、問題冊子を確認し、印刷不鮮明な箇所等があった場合は、直ちに申し出てください。
4. 解答用紙は3枚あり、問題冊子とは別になっています。解答は指定された解答用紙の解答欄に横書きで記入してください。
5. 受験番号、氏名は3枚の解答用紙の所定欄すべてに記入してください。
6. 問題冊子の余白を下書きに利用しても構いません。
7. 試験時間中の退出はできません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

第1問 次の資料は、中小企業庁編「2025年版中小企業白書・小規模企業白書」に掲載された企業事例である。この資料を読んで、以下の問い（問1～7）に答えなさい。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

- 問1** 課題文中の下線部（ア）～（ウ）を漢字で丁寧に記しなさい。
- 問2** 課題文中の下線部（A）～（C）の漢字の読み方をカタカナで丁寧に記しなさい。
- 問3** 課題文中の下線部（1）について、「AI」は何の略語か。英語で丁寧に記しなさい。また、「AI」は日本語で一般にどう呼ばれているか。漢字で丁寧に記しなさい。
- 問4** 課題文中の空欄（2）には県庁所在地が入る。漢字で丁寧に記しなさい。
- 問5** 課題文中の空欄（3）と空欄（4）に入る語句の組み合わせとして最もふさわしいものを①～④から一つ選び、番号で答えなさい。
- ① （3）増加 （4）向上
 - ② （3）減少 （4）向上
 - ③ （3）増加 （4）低下
 - ④ （3）減少 （4）低下
- 問6** 課題文中の空欄（5）に入る言葉として最もふさわしいものを①～⑤から一つ選び、番号で答えなさい。
- ① つまり
 - ② そこで
 - ③ しかし
 - ④ さらに
 - ⑤ 一方
- 問7** 課題文中の下線部（6）はどういうことか。文中の語句を使い60字以上70字以内で説明しなさい。

第2問 日本における世代ごとの情報通信の利用状況および総合的な ICT 政策の推進に関する以下の問い（問1～2）に答えなさい。

問1 総務省編「令和7年版 情報通信白書」に掲載された、インターネット接続端末としての利用率の推移を示した図1、SNSの利用率の推移を示した図2、「情報源として欠かせない」とした人の割合を示した図3、それぞれを参照し、後の（1）～（4）の問いに答えなさい。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

- (1) 図1を見て、2011年から2024年までのPC(全体)の利用率がどのように推移しているか。スマートフォン(全体)の推移と比較しながら90字以内で述べなさい(句読点やカッコも字数に含める。2桁以上のアラビア数字を使用する場合は、1マスに2文字を入れる)。

- (2) 図1を見て、2011年から2024年までの60代、70代のスマートフォンの利用率がどのように推移しているか。各世代の特徴を80字以内で述べなさい(句読点やカッコも字数に含める。2桁以上のアラビア数字を使用する場合は、1マスに2文字を入れる)。
- (3) 図2を見て、各世代のX(旧Twitter)とInstagramの利用率を比較し、2024年時点で世代間の利用率の格差が大きいのはどちらかを答えなさい。そのうえで、格差が大きいと判断した理由を90字以内で述べなさい(句読点やカッコも字数に含める。2桁以上のアラビア数字を使用する場合は、1マスに2文字を入れる)。
- (4) 図3を見て、年代ごとの「情報源として欠かせない」とした人の割合から、30代と60代の情報源の特徴を読み取り、110字以上130字以内で述べなさい(句読点やカッコも字数に含める。2桁以上のアラビア数字を使用する場合は、1マスに2文字を入れる)。

問2 総務省編「令和7年版 情報通信白書」に掲載された、総合的なICT政策の推進に関する文章を読み、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

- (1) 下線部(A)に「生産年齢人口」とあるが、これはどのような人口のことか。段落(X)に書かれている内容を参考にしながら、50字以内(句読点やカッコも字数に含める)で述べなさい。
- (2) 段落(X)の内容を130字以上150字以内(句読点やカッコも字数に含める)で要約しなさい。
- (3) 下線部(B)に「デジタル・新技術の徹底活用」とあるが、これら技術の活用がなぜインフラ維持の問題解決につながるのか。文章を参考にしながら、90字以内(句読点やカッコも字数に含める)で理由を述べなさい。
- (4) 下線部(C)で挙げられている「電気通信事業」「放送事業」「郵便事業」について、我が国を取り巻く国際情勢の不確実性や不透明さが増している中で、これら事業における役務の安定的な供給が、なぜ重要だと考えられているのか。段落(Z)の文章を参考にしながら、100字以内(句読点やカッコも字数に含める)で述べなさい。